

2018年12月28日

各 位

東京都千代田区外神田四丁目14番1号  
株式会社 アクセル  
(コード番号 6730 東証第1部)

## 東芝テックコーポレートアクセラレータープログラム “Innovate Together” 採択のお知らせ

株式会社アクセル（本社：東京都千代田区、代表者：松浦一教）は、東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表者：池田隆之）が主催するコーポレートアクセラレータープログラム“Innovate Together”に採択されたことを発表します。

アクセルは、動画・音声圧縮から超解像・ディープラーニングまで、最先端のアルゴリズムを用いたミドルウェア製品群「AXIPシリーズ」を開発、提供していますが、このたび超解像技術「GRADIA」を活用した複合機の高機能化に関する提案が同プログラムにおいて採択されました。

アクセルは本プログラムを通じて、アクセルが保有するミドルウェア技術と東芝テックの技術力、ネットワーク等を組み合わせることで、複合機の高機能化への貢献のみならず、社会課題にも焦点を当て、イノベーションを通じた新たな事業の共創を目指していきます。

■東芝テックコーポレートアクセラレータープログラム“Innovate Together”  
( <http://toshibatec2018.01booster.com/> )

### ■採択テーマ：

超解像技術GRADIAによるシャープな画像処理とMFP（Multifunction Printer）の融合

GRADIA は、アクセルが開発した超解像技術です。標準的なバイリニア拡大に比べて、特に斜め線においてジャギーのない滑らかなスケーリングを実現しています。事前処理や付加情報は不要、画像を与えるだけでシャープな拡大が可能です。用途に応じたカスタマイズも可能で、印刷で要求される16bitの色深度やCMYKの色空間にも対応します。また、ハードウェアIPも開発しているため、FPGAへのポーティングにも対応し、アプリケーションに応じた最適な提案が可能です。今回、採択されたテーマは、GRADIAを使用した複合機の印刷品質向上に関するものとなります。

( <https://gradia.xyz/> )



## アクセルについて

株式会社アクセルは、グラフィックス LSI、圧縮伸長技術の研究開発を強みとするファブレス半導体メーカーであり、高度な画像処理能力が要求されるパチンコ・パチスロ機向けのグラフィックス LSI で圧倒的なシェアを得ています。また、差別化を担う要素技術の研究から、製品化を実現するハードウェア、ソフトウェア開発力まで総合的に有することを強みとして、ミドルウェア、暗号技術（セキュリティ、ブロックチェーン）、機械学習の3分野における事業にも注力しています。ミドルウェアの分野では、画像の圧縮から超解像、AI まで、最先端のアルゴリズムを搭載したミドルウェア製品を開発・提供しています。

### ■本リリースに関するお問い合わせ先（報道関係者）

株式会社アクセル（ <https://www.axell.co.jp/> ）

IR・広報チーム 電話 03-5298-1670 E-mail [kouhou@axell.co.jp](mailto:kouhou@axell.co.jp)

以 上

- 
- 記載されている会社名、製品等は、一般に弊社及び各社の登録商標または商標です。